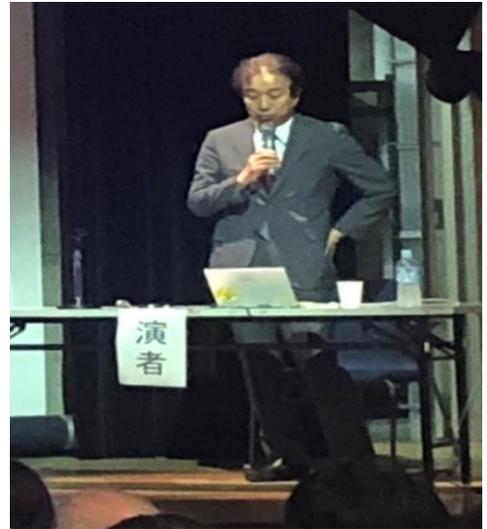


認知症疾患医療センター新聞 第4号

専門職研修会を開催しました！

令和元年6月28日常陸大宮市口ゼホールにて、認知症に関わる専門職を対象とした専門職研修会を開催致しました。



今回久留米大学医学部教授内村直尚先生を講師としてお招きし、「認知症患者に対する転倒予防やせん妄を考慮した睡眠薬の使い方」をテーマにご講演していただきました。講師：内村直尚先生
認知症患者や高齢者に対する睡眠薬を選択する上でのポイント、睡眠薬服用時の患者様への対応方法などについてお話しいただきました。

次年度も専門職研修を予定していますのでぜひご参加下さい。また、一般の方向けの市民健康教室も開催を予定しています。

♪センターのスタッフ紹介♪

【スタッフからのコメント】

認知症疾患医療センターで心理検査を担当しております。公認心理師の枝松です。心理検査は課題や質問を通して脳の働きを確認する検査です。ご本人様やご家族様が感じている“物忘れ”を客観的に捉えるために行います。また、同じ“物忘れ”でもどういった機能低下が背景としてあるのかを確認し、医師が判断を行う際の資料としてやケア場面に活用していきます。

心理検査と聞くと不安や緊張を感じる方も多いと思いますが、リラックスした雰囲気づくりや、わかりやすい検査の説明を心がけて取り組んでおりますので、安心してお越しください。



公認心理師
枝松 春菜

認知症疾患医療センターへの受診予約・ご相談は・・・
TEL 0295-58-8020 へご連絡下さい。
営業時間 月曜～金曜・第四土曜日 9:00～17:00
(祝日・祭日、年末年始は除く)

